

2021年10月3日

## 主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒99番（旧14番）

『神の子羊よ』

聖書⇒マルコによる福音書 14:35~36節（MT 姉）

『少し進んで行って地面にひれ伏し、できることなら、この苦しみの時が自分から過ぎ去るようにと祈り、こう言われた。「アッバ、父よ、あなたは何でもおできになります。この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしが願うことではなく、御心に適うことが行われますように。』』

礼拝讃美歌⇒349番（MT 姉）

『主よ御手もて』

聖書⇒イザヤ書 53:5~6章（MM 姉）

『彼が刺し貫かれたのは／わたしたちの背きのためであり／彼が打ち砕かれたのは／わたしたちの咎のためであった。彼の受けた懲らしめによって／わたしたちに平和が与えられ／彼の受けた傷によって、わたしたちはいやされた。わたしたちは羊の群れ／道を誤り、それぞれの方角に向かって行った。そのわたしたちの罪をすべて／主は彼に負わせられた。』

礼拝讃美歌⇒179番（旧218番）（MM 姉）

『神の備えにし』

聖書⇒ヨハネによる福音書 14:15~17、26:章（SK 兄）

『「あなたがたは、わたしを愛しているならば、わたしの掟を守る。わたしは父にお願いしよう。父は別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてくださる。この方は、真理の霊である。世は、この霊を見ようとも知ろうともしないので、受け入れることができない。しかし、あなたがたはこの霊を知っている。この霊があなたがたと共におり、これからも、あなたがたの内にいるからである。

しかし、弁護者、すなわち、父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊が、あなたがたにすべてのことを教え、わたしが話したことをことごとく思い起こさせてくださる。』

《パン裂き》

聖書⇒ヨハネによる福音書 6:53~58:節 (KH 兄)

『イエスは言われた。「はっきり言うておく。人の子の肉を食べ、その血を飲まなければ、あなたたちの内に命はない。わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、永遠の命を得、わたしはその人を終わりの日に復活させる。わたしの肉はまことの食べ物、わたしの血はまことの飲み物だからである。わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、いつもわたしの内におり、わたしもまたいつもその人の内にいる。』

礼拝讃美歌⇒142 番 (旧 58 番) (KH 兄)

『渡されたもう』

《建徳》

聖書⇒テモテへの手紙二 3:16:節 (TM 兄)

『聖書はすべて神の霊の導きの下に書かれ、人を教え、戒め、誤りを正し、義に導く訓練をするうえに有益です。』

聖書⇒詩編 100 編 (NH 兄)

『全地よ、主に向かって喜びの叫びをあげよ。

喜び祝い、主に仕え／喜び歌って御前に進み出よ。

知れ、主こそ神であると。主はわたしたちを造られた。わたしたちは主のもの、その民／主に養われる羊の群れ。

感謝の歌をうたって主の門に進み／賛美の歌をうたって主の庭に入れ。感謝をささげ、御名をたたえよ。

主は恵み深く、慈しみはとこしえに／主の真実は代々に及ぶ。』

礼拝讃美歌⇒22 番 (NH 兄)

『天地こぞりて』

礼拝讃美歌⇒367 番

『神の御子にますイエス』

《建徳要旨》